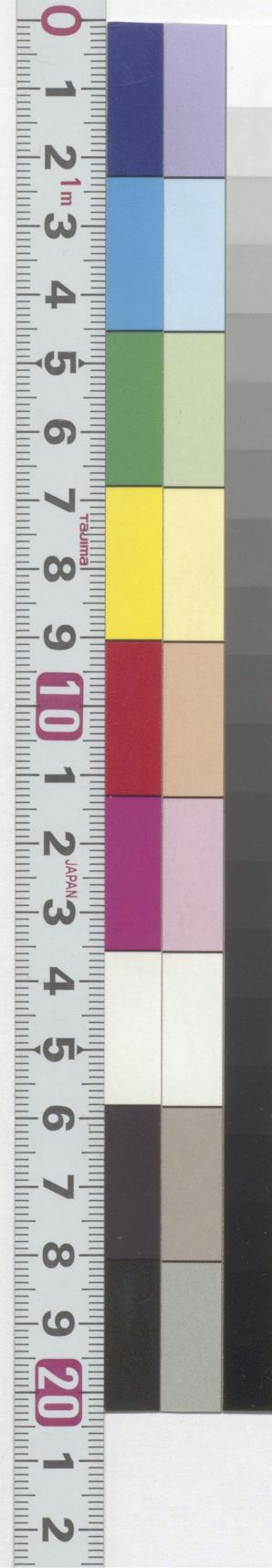


大端補慶劫記

全



# 大増補塵劫記

繼ふ巻之半

子三十人あり肉十人八  
鬼賊のこゝ十人八  
こう後へまよをト  
かひ等圖のこゝ八  
べて十人ばかりのも  
えりあらどりけく  
きせん人をのある  
錢うへ坐泥城ゆる



未だ未ハ伏羲隸前より  
と事へようど出来事の事  
事さうゆき六合ノく事も人ぞ有りし故  
世あ巻林ノ事も事一其へら  
用と集め核行さつ出本ひいさうも出で  
周官の保氏

がごとよきに傳母  
ウのとくえうる  
そとかくするふを接  
の子十人にのきとも  
財は今一度をゆ里六  
先ほし詰塗かう一  
人のうちも縫みゆ  
すうへぬきうひこま  
あたとり今度我  
ようそくらむとく  
も是れをくへて一人  
のうそくらむとく後のみ  
もう無ゆきなし  
もうれ子皆のぐく  
先ほしの子アみて  
ゆかし成どりたり

九九



九九九九九ルモワラシモヨリ小拂フシ成ト人  
四ツタキモアリモトノモ先ほしをゆきゆり半  
サニモタキナリムモミル三人の便トモトミ室  
かうじん金の事とミシモつすくひあく  
同のくを美はり、川と山と二三事とつづる物  
五ハ十ニ事とて終のゆきスノを知なといを

## 銀次の小判割

うすひ父をあみ  
はる單々百萬石を  
十二萬石出づやと  
又見士三十萬石  
軍事へ西伐うあるの  
人ども坐りてまことに  
九百卒八百三十石を  
つらぐのそなつを  
いかいあんぢたを  
小利六千石を少尉の  
まうばハせめどそを  
あせてまろくを

九	九	九	九
二二	四	二二	六
二六	十二	二七	十
三三	九	三四	二八
三七	九一三八	北四	十六
四八	二十	三九	二九
三六	四六	九七	十八
五六	九八	七八	二十八
九八	六六	六八	三九
九八	六六	六六	四十
九八	七七	七七	四一
九九	八九	九九	四二
九九	八九	九九	四三
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四
九九	九九	九九	四四

三儀乃付軍八石乃

奉以四儀の代と同

六十石なり清井

三儀三儀の代四

十八石より百五十

えとちう氏二儀

をとせし章里安

さあきをと

木三百八十石より  
うんりん百石付七

右二百九十石

のうらせきくはい  
とく運費何がむ

う十六石章里八

未客多四百へ

新積運貨支

木三百八十石より

うんりん百石付七

右二百九十石

のうらせきくはい  
とく運費何がむ

う十六石章里八

未客多四百へ

新積運貨支

木三百八十石より

うんりん百石付七

右二百九十石

のうらせきくはい  
とく運費何がむ

う十六石章里八

未客多四百へ

少けてよしとよしのふれ乃奉

木九百八百七十六石と

木九百八百七十六石と

木九百八百七十六石と

五百	三千	三石
五百	五百	四石
五百	五百	五石
五百	五百	六石
五百	五百	七石
五百	五百	八石
五百	五百	九石
五百	五百	十石

三百	三百	三百

三百	三百	三百

割之圖

八儀乃圖

英ニワロシズスの東

木拾武万三千四百八拾六石章里八朱九合と

うニミレド 仰一千一百二十もれつももにーひほひ

六万千七百廿八石三章里九珠に合ひ

木四合八丈六寸木

右乃二百八十石代

百十石みて二四よひ

木のきのあたま

木久候於之のよ

木候於之のよ



一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二



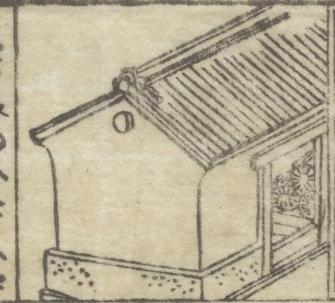


米拾三万二千四百八拾石七年八月九合と  
ありひへ  
七ツふれを

五方七千六百三十石七午八午四合二りん

七一加下三七二加下六七三四十二七四五十五

七五七十九七六八十ノ四達七進二十ノけざん



## 七割之圖

米百俵乃八三千八石	二	太	七進二十	七進十七架下三	二十四
一俵の八三年余米	四	三	七進二十	七二加下六	四七八
かう吉本百俵のお	八	四	七進二十	七五七十一	五十六
場全三十萬石なり。六	六	五	七進二十	七四五十五	四十二
左乃せんと割合金三	六	六	七進二十	七四五十	四十二
左乃せんと割合金三	六	七	七進二十	七二加下六	四二
西本吉年方某	六	八	七四五十五	七五七十一	四二
三合一千石	七	九	七四五十	七五七十一	四二
本吉年方某	七	十	七四五十	七五七十一	四二
本吉年方某	七	十一	七四五十	七五七十一	四二
本吉年方某	七	十二	七四五十	七五七十一	四二
本吉年方某	七	十三	七四五十	七五七十一	四二
本吉年方某	七	十四	七四五十	七五七十一	四二

## 八割之圖

米拾二千四百八拾石七午八午九合と  
ありひへ  
八ツふれを

五方半十四百世石。半八合寄二方ふれを

銀相場割の事

毎月半八百石とよす  
日二千八百石とよす  
日二千八百石とよす  
日二千八百石とよす  
日二千八百石とよす

毎月半八百石とよす  
日二千八百石とよす  
日二千八百石とよす  
日二千八百石とよす  
日二千八百石とよす

一	五	五	八一加下二	八二加下四	八四天作五
二	六	六	八一加下二	八二加下四	八四天作五
三	七	七	八一加下二	八二加下四	八四天作五
四	八	八	八一加下二	八二加下四	八四天作五
五	九	九	八一加下二	八二加下四	八四天作五
六	十	十	八一加下二	八二加下四	八四天作五
七	十一	十一	八一加下二	八二加下四	八四天作五
八	十二	十二	八一加下二	八二加下四	八四天作五
九	十三	十三	八一加下二	八二加下四	八四天作五
十	十四	十四	八一加下二	八二加下四	八四天作五

銀二百四十枚下ト  
ウレシヨリ四百枚下ト  
モ書く。又十二支の  
うちもあつて右乃  
居残行を以て  
袖共八百枚余文  
字書三百四十支下ト  
ウレシヨリやんもく  
十二支その右ノ行  
三毛共每百支下ト  
支とそく下ト已  
支一千支下ト  
支二千とつみて  
支圓をひくと何經  
事も割りと多き  
本締あらぬのゆ

九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十
九一加下一	九二加下二	九三加下三	九四加下四	九五加下五	九六加下六	九七加下七	九八加下八	九九加下九	九十加下十	九十一加下十一	九十二加下十二	九十三加下十三	九十四加下十四	九十五加下十五	九十六加下十六	九十七加下十七	九十八加下十八	九十九加下十九	九十加下二十	九十一加下二十一	九十二加下二十二	九十三加下二十三
九一	九二	九三	九四	九五	九六	九七	九八	九九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	九十	九十一	九十二	九十三
九一	九二	九三	九四	九五	九六	九七	九八	九九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	九十	九十一	九十二	九十三
九一	九二	九三	九四	九五	九六	九七	九八	九九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	九十	九十一	九十二	九十三
九一	九二	九三	九四	九五	九六	九七	九八	九九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	九十	九十一	九十二	九十三

銀の取扱いと  
十六のことを

而同本を

**銅掛算**

かあてもう一石を  
うそくへさんとのりこの  
さとりしゆうくう  
何ともせんが割  
えんにふくふくも  
えりんせんまつ  
ふすくふくも  
代役をわざと  
ひを金子トウと  
まくはおおめく  
とくとくにふと  
かるもと八を割  
かうくもゆゑても  
あらへきとく

たの十と在の空示すやしやひうくも  
ト乃々をとアシキとさうかとてのめとおな  
家底各々六世とあたまとスエリヒラス太の  
うとおな十とく一とく一とく一とく一とく一  
トモトモトモトモトモトモトモトモトモ  
のウシとダムヒーんスナの二と三の十と六と九と  
七と九と二と九と二と九と二と九と二と九と二  
スカとまうゆその下みがうり十とく二の二と七  
七と九と二と九と二と九と二と九と二と九と二  
にくりぬかのゆだり二りと九と二りと九と二  
方をトリ高世六とあたスエリヒラス太の十と三の空  
やくと云のゆとせりび石見本カラケリ

六三十

一八八

二六十二

一六二

六六三十六

一六六

代役をわざと  
ひを金子トウと  
まくはおおめく  
とくとくにふと  
かるもと八を割  
かうくもゆゑても  
あらへきとく

たの十と在の空示すやしやひうくも  
ト乃々をとアシキとさうかとてのめとおな  
家底各々六世とあたまとスエリヒラス太の  
うとおな十とく一とく一とく一とく一とく一  
トモトモトモトモトモトモトモトモトモトモ  
のウシとダムヒーんスナの二と三の十と六と九と  
七と九と二と九と二と九と二と九と二と九と二  
スカとまうゆその下みがうり十とく二の二と七  
七と九と二と九と二と九と二と九と二と九と二  
にくりぬかのゆだり二りと九と二りと九と二  
方をトリ高世六とあたスエリヒラス太の十と三の空  
やくと云のゆとせりび石見本カラケリ

## 見圖

銀二百九十五  
ササキヒタチハ  
ハヌキ  
ツカリ

見二重以

九十九

ハシの二ぶんか

も贋見テモミナリ

かけざん

あ竹ハサクモニキモのま  
あうどりきあひハニ古四  
十三萬九千六百七十  
小ミニ万六千三百廿七  
ミナリ

共世六

共九

五十

六四八

六十六

六十六

二

ササキヒタチハ  
ハヌキ  
ツカリ

見二重以

九十九

ハシの二ぶんか

も贋見テモミナリ

かけざん

あ竹ハサクモニキモのま  
あうどりきあひハニ古四  
十三萬九千六百七十  
小ミニ万六千三百廿七  
ミナリ

共世六

共九

五十

六四八

六十六

六十六

六十六

六十六

六十六

六十六

六十六



山と山と人り  
ととととととと  
ねと人とて山  
とりあて山とと  
とへんワとれを七  
とんとすととと  
ととととととと  
ととととととと  
ととととととと

百	百	百	百	百	百
木	木	木	木	木	木

百	百	百	百	百	百
木	木	木	木	木	木

百	百	百	百	百	百
木	木	木	木	木	木

百	百	百	百	百	百
木	木	木	木	木	木

百	百	百	百	百	百
木	木	木	木	木	木

百	百	百	百	百	百
木	木	木	木	木	木

百	百	百	百	百	百
木	木	木	木	木	木

見四圖

百十		百十		百十	
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十

四天作五

百十		百十		百十	
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十

見四圖

見四圖以他九

手一倍四

見四圖以他九

手一倍四

見三圖

百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十
百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十	百	十

金一倍三

金一倍二

見一金頭作九ノ三

見一金頭作九ノ三

見一金頭作九ノ三

見一金頭作九ノ三

見一金頭作九ノ三

見一金頭作九ノ三

見一金頭作九ノ三

見一金頭作九ノ三



文庫

六見圖	
六百八十石	五石引
六百九十九石	六石引
六百八十八石	七石引
六百八十七石	八石引
六百八十六石	九石引
六百八十五石	十石引
六百八十四石	十一石引
六百八十三石	十二石引
六百八十二石	十三石引
六百八十一石	十四石引
六百八石	十五石引
六百七十九石	十六石引
六百七十八石	十七石引
六百七十七石	十八石引
六百七十六石	十九石引
六百七十五石	二十石引
六百七十四石	二十一石引
六百七十三石	二十二石引
六百七十二石	二十三石引
六百七十一石	二十四石引
六百七石	二十五石引
六百六石	二十六石引
六百五石	二十七石引
六百四石	二十八石引
六百三石	二十九石引
六百二石	三十石引
六百一石	三十一石引
六百石	三十二石引
六百九石	三十三石引
六百八石	三十四石引
六百七石	三十五石引
六百六石	三十六石引
六百五石	三十七石引
六百四石	三十八石引
六百三石	三十九石引
六百二石	四十石引
六百一石	四十一石引
六百石	四十二石引
六百九石	四十三石引
六百八石	四十四石引
六百七石	四十五石引
六百六石	四十六石引
六百五石	四十七石引
六百四石	四十八石引
六百三石	四十九石引
六百二石	五十石引
六百一石	五十一石引
六百石	五十二石引
六百九石	五十三石引
六百八石	五十四石引
六百七石	五十五石引
六百六石	五十六石引
六百五石	五十七石引
六百四石	五十八石引
六百三石	五十九石引
六百二石	六十石引
六百一石	六十一石引
六百石	六十二石引
六百九石	六十三石引
六百八石	六十四石引
六百七石	六十五石引
六百六石	六十六石引
六百五石	六十七石引
六百四石	六十八石引
六百三石	六十九石引
六百二石	七十石引
六百一石	七十一石引
六百石	七十二石引

クリさん

五見圖	
五百八十八石	六合引
五百八十七石	七合引
五百八十六石	八合引
五百八十五石	九合引
五百八十四石	十合引
五百八十三石	十一合引
五百八十二石	十二合引
五百八十一石	十三合引
五百八石	十四合引
五百七十九石	十五合引
五百七十八石	十六合引
五百七十七石	十七合引
五百七十六石	十八合引
五百七十五石	十九合引
五百七十四石	二十合引
五百七十三石	二十一合引
五百七十二石	二十二合引
五百七十一石	二十三合引
五百七石	二十四合引
五百六石	二十五合引
五百五石	二十六合引
五百四石	二十七合引
五百三石	二十八合引
五百二石	二十九合引
五百一石	三十合引
五百石	三十一合引
五百九石	三十二合引
五百八石	三十三合引
五百七石	三十四合引
五百六石	三十五合引
五百五石	三十六合引
五百四石	三十七合引
五百三石	三十八合引
五百二石	三十九合引
五百一石	四十合引
五百石	四十一合引
五百九石	四十二合引
五百八石	四十三合引
五百七石	四十四合引
五百六石	四十五合引
五百五石	四十六合引
五百四石	四十七合引
五百三石	四十八合引
五百二石	四十九合引
五百一石	五十合引
五百石	五十一合引
五百九石	五十二合引
五百八石	五十三合引
五百七石	五十四合引
五百六石	五十五合引
五百五石	五十六合引
五百四石	五十七合引
五百三石	五十八合引
五百二石	五十九合引
五百一石	六十合引
五百石	六十一合引

うけさん

氣機二十六策

卷之二

見圖

三方軍九百九十六萬六千七  
七千八百六十四石六合六千七  
八百九斗九百六合六千七  
七千八百六十四石六合六千七

見七無頭作九七  
ひれ八附八  
スハシム乃  
ツノンシマタ



太慶武帝の船  
蒼舒へりく御  
と赤の是ああ  
つう石と石を  
そを急とトスや  
はもてそれとくら  
ぎのせせりと高  
若き人のまんを

石	斗	升	合	石	斗	升	合
一	二	三	四	一	二	三	四
二	三	四	五	二	三	四	五
三	四	五	六	三	四	五	六
四	五	六	七	四	五	六	七
五	六	七	八	五	六	七	八
六	七	八	九	六	七	八	九
七	八	九	十	七	八	九	十
八	九	十	十一	八	九	十	十一
九	十	十一	十二	九	十	十一	十二
十	十一	十二	十三	十	十一	十二	十三

石	斗	升	合	石	斗	升	合
一	二	三	四	一	二	三	四
二	三	四	五	二	三	四	五
三	四	五	六	三	四	五	六
四	五	六	七	四	五	六	七
五	六	七	八	五	六	七	八
六	七	八	九	六	七	八	九
七	八	九	十	七	八	九	十
八	九	十	十一	八	九	十	十一
九	十	十一	十二	九	十	十一	十二
十	十一	十二	十三	十	十一	十二	十三

石	斗	升	合	石	斗	升	合
一	二	三	四	一	二	三	四
二	三	四	五	二	三	四	五
三	四	五	六	三	四	五	六
四	五	六	七	四	五	六	七
五	六	七	八	五	六	七	八
六	七	八	九	六	七	八	九
七	八	九	十	七	八	九	十
八	九	十	十一	八	九	十	十一
九	十	十一	十二	九	十	十一	十二
十	十一	十二	十三	十	十一	十二	十三

石	斗	升	合	石	斗	升	合
一	二	三	四	一	二	三	四
二	三	四	五	二	三	四	五
三	四	五	六	三	四	五	六
四	五	六	七	四	五	六	七
五	六	七	八	五	六	七	八
六	七	八	九	六	七	八	九
七	八	九	十	七	八	九	十
八	九	十	十一	八	九	十	十一
九	十	十一	十二	九	十	十一	十二
十	十一	十二	十三	十	十一	十二	十三

石	斗	升	合	石	斗	升	合
一	二	三	四	一	二	三	四
二	三	四	五	二	三	四	五
三	四	五	六	三	四	五	六
四	五	六	七	四	五	六	七
五	六	七	八	五	六	七	八
六	七	八	九	六	七	八	九
七	八	九	十	七	八	九	十
八	九	十	十一	八	九	十	十一
九	十	十一	十二	九	十	十一	十二
十	十一	十二	十三	十	十一	十二	十三

旅店家乃せあが  
いすくあら幸

## 見圖九

ウルハ旅  
二百六十里者八十疋  
九千名八十斗三  
北六分式かみしおり

ゆきとねりん  
見九番頬懶九九  
ひく近さきへ  
四倍九

スミンの  
九のさんと夷國

金多板屋裏更  
きゆうだせみそく  
きよへ何やくつえ  
日本も君ノ乃せ  
アキナカサヌと右  
とたはくとくとば  
乃浦本テムとおも  
いわろううもあす  
ひくうえをう



## 六分式

半石車	百石車	十石車	一石車
九加下二	九加下三	九加下五	九加下四
八十九引	五十九引	三十九引	二十九引
六十引	五十引	三十八引	二十八引
六四分	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
八十六	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引

## 半支番

半石車	百石車	十石車	一石車
九加下二	九加下三	九加下五	九加下四
八十九引	五十九引	三十九引	二十九引
六十引	五十引	三十八引	二十八引
六四分	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
八十六	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引
五八四十引	五五五引	四十五引	三五引
六八四引	五五五引	四十五引	三五引

ウクジ  
サムニトニシ

タクヒキ二名の  
未る九半七十石八耳あり  
ば代泥引小どり子そくとて  
二百三十石五半二分半アリ

## から井さんとの割 先 カシアン

格ニホ小泥ナメ  
固ヘナリ出門セメ  
火町中ナメモ

財小内のくじれあ  
ひふに町のうえ  
をそうめん出  
格モリカヘ町  
銀一枝アモテ

引	分	毫	百
二	三	三	百
一	二	一	百
二	三	三	百
一	二	一	百
一	一	一	百

引	分	毫	百
三	三	三	百
二	二	二	百
一	一	一	百
一	一	一	百

格ニホ小泥ナメ  
固ヘナリ出門セメ  
火町中ナメモ

財小内のくじれあ  
ひふに町のうえ  
をそうめん出  
格モリカヘ町  
銀一枝アモテ

二二三にハ六七を合  
大八の二町の法三

ニモ合うち足と  
太の大ハタてれ  
に五と足小字ニふ

とくよニハ一モ合  
ナキノ数を少半

月とくよニハ半合  
宇二モ合うち足と

を西町教十は町小  
てヨリを六而墨

下トニモ合と夫  
ヨリ方

三三一ハ五三三三  
ニニニニニニニニニニ

三進

三進

三三二ニハ五三三三  
ニニニニニニニニニニ

三進

三進

三進

天鹽

天鹽

天鹽

天鹽

二二四にハ六七を合  
太八の二町の法三

ニモ合うち足と  
太の大ハタてれ  
に五と足小字ニふ

とくよニハ一モ合  
ナキノ数を少半

月とくよニハ半合  
宇二モ合うち足と

を西町教十は町小  
てヨリを六而墨

下トニモ合と夫  
ヨリ方

三三一ハ五三三三  
ニニニニニニニニニニ

三進

三進

三進

天鹽

天鹽

天鹽

二二五にハ六七を合  
太八の二町の法三

ニモ合うち足と  
太の大ハタてれ  
に五と足小字ニふ

とくよニハ一モ合  
ナキノ数を少半

月とくよニハ半合  
宇二モ合うち足と

を西町教十は町小  
てヨリを六而墨

下トニモ合と夫  
ヨリ方

三三一ハ五三三三  
ニニニニニニニニニニ

三進

三進

天鹽

天鹽

天鹽



### 刻井

三	三進	一十	三進	一十
四	三進	一十	三進	一十
五	三進	一十	三進	一十

三	三進	十一	三進	十一
四	三進	十一	三進	十一
五	三進	十一	三進	十一

三	三進	九	三進	九
四	三進	九	三進	九
五	三進	九	三進	九

ひく

天鹽引みて二と分りて下のと口うち八  
三走引みて二と分りて下のと口うち七  
三走引みて二と分りて下のと口うち三  
三走引みて二と分りて下のと口うち三

町にりりり乃支

支	支	支	支
支	支	支	支
支	支	支	支

ひく

四近一十

四二十二

四三十二

四三十六

四三六

八

三

三

むしむかのくら  
てやうあきとみさ  
れかどくお「二町加  
た八弓二尺子すちくめ  
えもス法ミ守年井刻

支	支	支	支
支	支	支	支
支	支	支	支

ひく

四近一十

四二十二

四三十二

四三十六

四三六

四三六

八

三



至	三町六十八方
至	六十八方
至	三町二十八方
至	一尺八寸八分
至	三町八十八方
至	一尺八寸六分
至	三町十六方
至	一尺八寸八分
至	三町五十八方
至	一尺八寸六分
至	三町二十一方
至	一尺八寸八分
至	二町九十八方
至	二尺八寸八分
至	三町三十八方
至	一尺八寸八分
至	二町三十九方
至	一尺八寸八分

### りん地続りひき豆

○畠田三十方は方有地と同て、三五あり。三五

百坪	百坪	百坪
百坪	百坪	百坪
百坪	百坪	百坪

○丈三指古事機或十丈八尺並田筋いとこくと

七尺半

よつてこれを米甚アラサヒト松井合

さくくもよそアラヤヘ百坪トと田の法三五

百坪 百坪 百坪

丈	二尺八寸八分
丈	二尺八寸六分
丈	二尺八寸八分
丈	二尺八寸八分
丈	二尺八寸八分

文庫

リマ	十三町牟ニ弓
リ	二尺一寸ちから
リ	一町九寸丈人
リ	二尺二寸
リ	九町十八方
リ	二尺六寸
リ	七町牟ニ弓
リ	一尺三寸三分
リ	六町牟ニ弓
リ	一尺三寸三分
リ	六町牟ニ弓
リ	一尺三寸三分
リ	六町牟ニ弓
リ	一尺三寸三分

安目		百	麦	杏
一	三	三	三	三
二	四	四	四	四
三	五	五	五	五
四	六	六	六	六
五	七	七	七	七
六	八	八	八	八

右ノ十ニ引	引	左ノ十ニ引	引	百
三引	二引	三引	二引	三引
四引	三引	四引	三引	四引
五引	四引	五引	四引	五引
六引	五引	六引	五引	六引
七引	六引	七引	六引	七引
八引	七引	八引	七引	八引

ひらはせめか割

えぞそよ千二引にて、一引とてそり小みわどり又次之のけこと  
よふみ一とろぎうおのびくのぼくに何がどあてもひくそも  
そもつづけてほれ、右のみ一引にて、まく時ハ良見入五分を  
そもすして、行わぬもひくそもつたハ三引にて目安方  
をとどよへずきるをう行がねのくともどけるも  
をとどよへずきるをう行がねのくともどけるも  
をとどよへずきるをう行がねのくともどけるも  
をとどよへずきるをう行がねのくともどけるも  
をとどよへずきるをう行がねのくともどけるも



法。又九百九十九千九百  
九十をりつて二  
ウニとばるあすこ

斗		六方
五	至音半六	外
十	至音半六	外
六	金半六	内

足法。右六角と金の法三刻  
スル。又六角と金の法三刻  
ニシタモト十三時。三刻  
ハ六角と金の法三刻。一  
斗。



布一枚のをてねの  
布一枚をもりゆき

大弓  
百三百十一弓。木先と三弓  
の弓とて。刻を  
行極く。よ

三里六町。軍三千三

金	六方
六	六方
十	六方

足すうりをくみ入  
布長二丈八尺。とく  
とけど二人あく  
うそす。系牢  
萬をわらはりく

圣の高さと。どえみ四三ハ  
二尺九寸。十五尺。ちあくの  
一丈のゆうてもうねの切  
きみよして。地のあはやめを

十  
百二尺

一

このりんらのがをとれ。ひかとく  
しよくいんのとれ。ひかとく

二尺九寸。十五尺。ちあくの  
一丈のゆうてもうねの切  
きみよして。地のあはやめを

二尺九寸。十五尺。ちあくの  
一丈のゆうてもうねの切  
きみよして。地のあはやめを

## 斗代ゆり

二尺九寸。十五尺。ちあくの  
一丈のゆうてもうねの切  
きみよして。地のあはやめを



國本幽中男女人の  
かどほりり事  
男數八合十九俵  
九万石又八百廿八人  
多々人

女數八合廿九俵

又八万廿八人多々人  
修山候小糸の候  
十萬と修と  
多々人

合軍八千八百人

右の人數一人又二

合軍八百人八人

右の人数一人又二



目小一倍のり

おおきと日かく  
大れめくハ世日  
少行宿あがと  
つよとん

五十三万六千八百  
七十九百十二丈  
みをりとひ  
仰右の圓鏡二万  
すこ百草九十六  
百丈あり

三百軍六百三十  
丈あり  
仰九百丈あり

金紙あがとの車

丁紙四百十丈ありと家門三里を引かて下り  
て丁紙仰紙あるて右丁紙四百十丈下りと云  
右を

三百軍六百三十  
丈あり

左一柱を見か  
一柱見か此目  
行つて小からざと  
行つて

六方ニ六百八十  
万九百十二柱あり

丁紙四百十丈ありと家門三里を引かて下り  
て丁紙仰紙あるて右丁紙四百十丈下りと云  
右を

左一柱を見か  
一柱見か此目  
行つて小からざと  
行つて

六方ニ六百八十  
万九百十二柱あり

丁紙四百十丈ありと家門三里を引かて下り  
て丁紙仰紙あるて右丁紙四百十丈下りと云  
右を

右の門をうちり但し  
并みえ子姓入り  
ありと世自めハ林  
園うふやくぞえ云  
又年三兩年に  
未一合父ニ至れ  
やすうとく  
參みうとくとリ  
不ふかてなどら太  
と門をあく仰」一株  
坐而力拉入り  
ありて此の場所  
因ハ得ナムと云  
ト石二斗は未二合  
タセよれ至八  
票カナラウと云  
刻五ノリトヘ里とくろぐり

紙百八十アドウの小判今風うば寄卒をタ角て山地  
金物極も全度アシキモ右ノ店のアケ圓利金レヤリ也  
十アドウアキモ右ノ年九千六百アリテ割く全度アリ  
紙百全度アキモ右ノ店利金のアケは高卒家ノアリテ  
も高卒ミクアキモ右ノ店利金のアケは高卒家ノアリテ  
小判ハナニヨリアリモサキ半四角てハ小判の銀筋也  
同事ニ百半ウミミズク有、半ニニミト並ニテ  
小判刻て重ミシムは字ナシととくれを今  
リ系ニキナシナリハ本來トロミ刻て並切又不ハアリ  
里刻ミハ小判のおゆどきミニ刻トメ先ニキトカト  
銀安ニ百半ウミミズク小判ニイ時ミキモ字ナシカズトヒ復  
小判何様も小判尘墨キミ右ハアリ所を小判のミシムは並  
刻五ノリトヘ里とくろぐり

法上絆とハ元乃  
方假それ矣  
のまともナシト  
多モ假て此爻を  
割モニアキナリ  
爻は假一卦ナリ方  
拉今急ヒタニ經  
つちよカリテ可  
アリ六万里モ拉入  
あり一卦より一卦  
のめ辛ニモスハガ  
ル六万里ムヒタニ  
ミヌムクレバ一卦  
ナリ六万粒ヒト  
アラベ一  
中庸平假名附 中本  
大學平假名附 中本  
新編鎌倉往來 中本  
萬民世帶 中本  
類語 兩桌消息性來 大本  
増補

地本問屋 儒鶴堂 江戸通油町  
鶴屋喜左衛門  
地本問屋 儒鶴堂 江戸通油町  
鶴屋喜左衛門  
地本問屋 儒鶴堂 江戸通油町  
鶴屋喜左衛門  
地本問屋 儒鶴堂 江戸通油町  
鶴屋喜左衛門

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

四

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

五

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

六

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

七

中  
電  
大  
本  
中

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

志士  
本の下落へ  
二重ね  
大正元年秋

日本開拓  
新編堂  
東洋文庫  
西春三月

中  
電  
大  
本  
中

